

山口県立大学のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーについて

【教育目標】

山口県立大学は、「地域における知の拠点として、住民の健康の増進及び個性豊かな地域文化の進展に資する」という大学の目的と、「人間性の尊重」、「生活者の視点の重視」、「地域社会との共生」、「国際化への対応」という4つの理念に基づき、人々が生き生きと暮らす社会の形成に資する人材を育成し、社会に輩出することを目指しています。

その目標を実現するため、学士課程においては、基盤教育及び各学部学科の専門分野に関する教育を通して、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を身に付けた人材の育成に取り組んでいます。こうした人材の育成を実現するため、学士課程における「卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を定めます。

【ディプロマ・ポリシー】

山口県立大学は、教育目標に定める人材を育成するため、基盤教育及び所属学部学科において定める専門分野に関する力を身に付け、所定の期間以上在学し、所定の科目を履修し単位を修得した者に学位を授与します。

【カリキュラム・ポリシー】

山口県立大学は、ディプロマ・ポリシーに掲げる知識・技能などを身に付けさせるため、基盤教育科目、専門教育科目及びその他必要とする科目を体系的に編成し、講義、演習、実習、研究等を適切に組合せた授業を開講するとともに、成績評価基準に基づき厳格な評価を行います。

【アドミッション・ポリシー】

山口県立大学は、カリキュラム・ポリシーに定める教育を通して、ディプロマ・ポリシーに示した力を身に付けた人材の育成を目指します。その実現のための入学者を受け入れるにあたり、入学者に求める人材像や学力を明らかにし、厳格な基準と方法に基づき評価を行います。